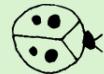


7月



のんびりてくてく

お散歩してみませんか

7  
月号

2026年7月1日発行

発行者:(一財)古河市地域振興公社

古河公方公園(古河総合公園)

〒306-0041茨城県古河市鴻巣399-1

☎0280-47-1129

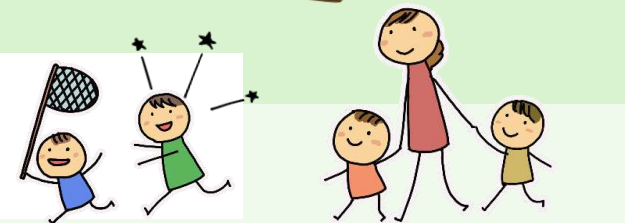
\* てくてく情報は HP からダウンロードできます♪

文月 | ふみづき

文月の由来は、「文(ふみ)」= 書物や手紙に  
関係があるとされ、七夕に願い事を短冊に  
書く風習から来ているとも言われます。

## てくてく情報

## 1 早起きして見に行こう♪大賀ハスの景色



## 知っていますか? 咲いて散るまでの大賀ハス(①)の4日間

大賀ハスは約2000年前の種から発芽したとされる古代ハスで、淡いピンク色の大輪の花を咲かせます。また、早朝から花が開き始めるため、朝日を浴びた美しい姿を見られることでも知られています。

ハス一つひとつの花の寿命は短く、開花してから4日ほどで散ってしまいます。毎日花を開いたり閉じたりする性質があり、開花1日目と2日目の花は午前中のうちに閉じてしまいます。3日目には大きく開いて見ごたえのある姿となり、4日目に花びらを散らせます。

観賞には涼しい早朝がおすすめです。少し早起きして、夏の朝だけに見られる大賀ハスの姿を楽しんでみてはいかがでしょうか♪



## 2 野草園

さまざまな種類の野草、そこに集まる虫たち、ぜひ立ち止まってみてください♪



②ノアザミ

アザミの仲間は、昆虫のからだに花に触れると、その刺激でおしべから花粉が飛び出す仕組みになっています。実際に指でなでると、花粉が出てきますよ。



③オカトラノオ

花は下から順に咲き上がり、実をつくりながら咲き続けます。夏は涼しげな花を楽しませ、秋には紅葉した葉が季節の移ろいを感じさせてくれます。



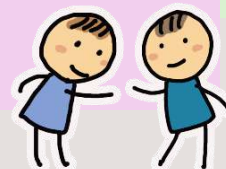
④オニユリ

球根は食用になり、葉の付け根にはむかごをつけて増えます。花はうつむくように下向きに咲き、その姿から昔は「天蓋百合」とも呼ばれていました。

## 園内マップ

## 3

## 今月の鳥 —カイツブリ—



## またの名を「もぐっちょ」が子育てしています♪

カイツブリは水辺で暮らす潜水が得意な小さな水鳥で、体長は26センチほど、丸みのある体型をしています。同じ水辺にいるカモ類と混同されることがありますが、カイツブリ目カイツブリ科に属しています。

繁殖期には水面に浮かんでいるように見える巣を水草の間につくり、孵化したヒナは生後1週間ほどすると泳ぎや潜水の練習を始めます。しかし、危険を感じたり疲れたりすると、親鳥の羽の間に潜り込むようにして背中に乗り、移動をします。時には、親鳥がヒナを乗せたまま潜水することもあります。水面を泳ぐ親子の姿や、水中にもぐる様子をぜひ観察してみてください。子育て中ならではの微笑ましい光景に出会えるかもしれませんよ。



⑤カイツブリ



Instagram アカウント



X アカウント

